



第71号 令和3年3月31日発行
発行：福島県鮫川水系ダム管理事務所
福島県いわき市東田町1丁目26-1
☎0246-63-2155 ☎0246-63-1666
✉ samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp
☎ダム情報テレホンサービス 0246-77-3077

洪水予測システム運用開始します

激しさを増している近年の降雨は、各地に様々な被害をもたらしています。

高柴ダムにおいても一昨年10月の台風19号ではダム施設に被害を受けたほか、異常洪水時防災操作（いわゆる「緊急放流」）を行うなどダム管理の面でも大きな影響を受けたところです。

このような中、今後のダム管理は早めの対応が必要と考え、利水者と治水協定を締結し、事前放流の操作ができる管理体制や、「洪水予測システム」の構築による事前降雨量の予測を行っており、洪水予測システムの運用を4月に開始します。

洪水予測システムとは、降雨実績や入手した気象情報を基に、ダムへの流入量や到達時間及びダム貯水位等を予測するものです。

今回構築中の洪水予測システムにより、従来のテレメータによる雨量観測だけでなく、気象業務支援センターから気象情報の提供を受けたり、福島県河川流域総合情報システムから流域内の雨量や水位のデータ配信を受けて、より確実性のある予測が可能になる予定です。

通常のダム管理は元より、降雨時、特に令和2年6月1日より運用している事前放流において、高柴ダム・四時ダムにおける流入量や貯水位の変化を事前に予測できるため、水位調整を適切なタイミングで行うことが可能となり、より効果的なダムの運用が期待できます。

今後も地域の皆様の安全安心のために努力してまいります。



災害復旧工事（給水施設）が竣工しました



令和元年10月に発生した台風19号での洪水調節により被災した給水施設が令和3年3月に無事竣工しました。当初は、令和2年12月に竣工予定でしたが、同じく被災していた下流護岸の工事用仮設道路が出水により流出するなどの影響により約3か月の工事中止期間が生じましたが、受注者の方々の尽力により年度内に竣工することができました。

2年間を振り返って (平成31年度・令和2年度鮫川水系ダム管理事務所長)

平成31年4月から令和3年3月までの2年間、鮫川水系ダム管理事務所に勤めさせていただきました。



この間、「平成」から「令和」に時代が変わり、新しい一歩を踏み出した矢先の令和元年10月には、台風19号（令和元年東日本台風）により全国各地で洪水等による犠牲者や家屋浸水等の被災があり、高柴ダムでは建設からはじめて異常洪水時防災操作（いわゆる緊急放流）を行うことになるような大雨でありました。

当事務所が管理している高柴ダム、四時ダム下流では、一部家屋への浸水被害や堤防浸食による被災はありましたが、ダムの貯留効果により大規模な災害には至りませんでした。

令和2年に入りますと、新型コロナウイルスの感染が拡がり感染拡大防止のため、例年7月に開催していた四時ダムまつりが中止されたこと、ダムカードの配布やダム見学も中止せざるを得ない状況になり広くダムに親しんでもらうことができなかつたことは非常に残念であります。

今後も新型コロナウイルスに向き合いながらダムの機能や魅力を多くの皆さまに知っていただくことを願っております。

当事務所は、365日24時間体制で職員が高柴ダム、四時ダムに詰めて管理を行う特殊な事務所ですが、地域の皆さま、利水者など関係機関の皆さま、そして事務所職員の皆さまのご理解とご協力があつてこそ適切にダム管理を行うことができますので、引き続き、よろしく申し上げます。

最後に、2年間有意義に業務を進めることができ、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

定期人事異動(転出・退職)

お疲れ様でした

大竹 昭仁 所 長 → 主幹兼専門技術管理員 として 県中建設事務所へ

吉内 淳 副主任電気技師 → 主任電気技師 として 土木総室（県中浄化センター）へ

富岡 靖 専門員 → ダム管理嘱託員 として 勤務

片寄 正孝 ダム管理嘱託員 → 退職